

## 中途入社社員に

## インタビュー

当社に中途入社した3名のリアルな声をお届けします。

転職を決めた理由から、働く中で見つけた「藤工業の強み」、そしてこれから描く未来まで。

3名の言葉から、会社の魅力を再発見してもらえたらと思います。

総務部 課長

はらだ ゆうじ  
原田 悠次さん

interview



## 当社の強みと仕事のやりがい

## 裁量の大きさと制度づくりへの参画

藤工業の強みは、成長企業ならではの勢いと、個人に与えられる裁量の大きさです。実際、当社では、入社直後から人事制度や仕組みづくりに関わることができています。総務人事として、会社の基盤づくりに自分のアイデアを直接反映できる現在の環境に、大きなやりがいを感じています。

## 入社の経緯

## 個人に任される裁量と会社の将来性が決め手

前職では採用業務なども経験しましたが、当社では評価や育成などの制度づくりから深く携われる点に魅力を感じました。

また、面接時に耳にした「鉄筋の総合デパート」という言葉にも強く共感しています。長年培った確固たる基盤と、高品質なメイドインジャパンの鉄筋を、世界へ広く発信できるポテンシャルを秘めていると感じました。

## 今後の目標

## 誰もが安心して働き、正しく評価される環境づくりを

今後の目標は大きく2つあります。1つ目は、外国人技能実習生に向けた日本語教育スキルの向上です。将来的には、自社で教えられる体制を整え、彼らがより快適に仕事に向き合えるようサポートしたいと考えています。2つ目は、適正な評価制度の構築です。時代の変化に合わせて、新たに取り入れるべきものと、当社が大切にしてきた古き良きものをしっかりと切り分ける必要があります。社員の皆さんが安心して働き、頑張りが正しく評価される環境を裏から支えていくため、私自身も日々努力を重ねていきます。

品質保証部

こんどう

近藤 えり子さん

interview



## 当社の強みと仕事のやりがい

## 効率的な情報共有と誠実さ

入社して驚いたのは、業務のデジタル化が進んでいること。部署を問わず情報を検索・共有でき、報告・連絡・相談が円滑で効率的に働けます。また、組織診断サーベイの結果を公表し改善に取り組む姿勢に、社員の声を大切にする誠実さを実感しました。現在は品質保証部で書類やミルシートの作成などを担当しています。一つひとつの正確な作業が製品の信頼につながるため、責任とやりがいを感じています。

## 当社の強みと仕事のやりがい

## 人とのつながりを重んじる社風

お客様に時間や労力をかけてきめ細かく対応する力、人とのつながりを大切にする姿勢が強みだと思います。社内でも誰かが主体的に動く際に周囲が「自分ごと」として協力する雰囲気を感じています。入社してまだ日が浅いのですが、もともと新規開拓が好きなこともあり、新しいお客様から見積もりのご依頼をいただいた際に営業としての手応えとやりがいを感じ始めています。

## 今後の目標

前職で培ったWeb広告の知見を当社の業務に生かすことが今後の目標です。現在の営業活動はマンパワーに頼る部分も多いため、業務の効率化やWebを活用した新たな集客の仕組みづくりを模索したい考えです。

## 入社の経緯

前職は同じ建築業界で約18年、営業から人事まで経験しました。長期出張が多く、ワークライフバランスを見直したことが転職のきっかけです。当社の社内報から伝わる社員の温かい雰囲気と、面接で自分の求める働き方が実現できると確信したことが入社の決め手です。

## 今後の目標

まずは担当業務をしっかりと身につけ、1日でも早く仕事を任せてもらえるようになることが目標です。日々の業務の一つひとつ丁寧に取り組み、最終的には、周りの方々から「近藤さんに任せてよかった」と頼りにされる存在を目指します。

営業部

おがた

ゆうき

尾形 裕紀さん

interview



## 入社の経緯

## 家族との時間を大切にしたい

2026年2月に中途入社しました。前職ではWeb広告代理店に勤務。通勤時間が長く、家族と過ごす時間が取れないことが課題でした。そのため、自宅から通いやすく、安定した規模感の会社を探していたところ、当社とご縁が繋がりました。入社の決め手は、衣食住の「住」に関わる安定した事業であることです。

## 藤工業 NEWS!

## 1. 自社の取り組みを掲載いただきました!

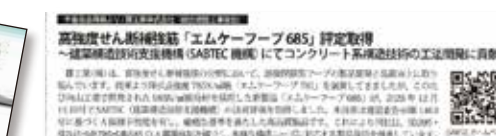
建築工事のお仕事をいただいているスターツCAM株式会社様が発刊する「ばあとなあ」に自社の取り組みを掲載いただきました。

## ★MKフープってなに?

MKフープは、マンションの柱や梁に用いられる鉄筋です。降伏点強度が785N/mm<sup>2</sup>級となり、通常扱っているSD295やSD345の鉄筋よりも強い鉄筋です。過密配筋の抑制や施工性のアップにも一役買っています。



▲ MKフープ



▲ 掲載紙面

◀ スターツCAM株式会社様「ばあとなあ」

## ★785→685評定も取得できると、何かわかるの?

MKフープ685の製造が弊社でも開始されたことは、ライバルメーカーと呼ばれるKHやUHY、OTなど既に685級がラインナップされている市場に、785級で大きくシェアを伸ばしているMKフープも追従する状況ができたこととなり、大変喜ばしいことと考えています。また、785と685では母材の鉄筋強度が違うため685N/mm<sup>2</sup>の材料を使用することが可能となります。



国土交通省が推進する「働きやすい職場認証制度」において、一つ星を取得しました!この認証は、「従業員が安心して働ける環境が整っている会社」であることを第三者機関が認める制度です。

# 「全国鉄筋技能大会」 TETSU-1 GRAND PRIX 出場に向けて

2026年10月3日に開催される「全国鉄筋技能大会」に、東京代表として出場する岡本さん。  
年齢制限により、今回が最後の挑戦です。  
前回大会の雪辱を果たし、上位入賞を目指す思いや、当日に向けた日々の鍛錬に迫ります。

## 代表としての率直な思い

### 前回の悔しさを胸に、集大成となる大舞台へ

「全国鉄筋技能大会」には過去2回出場しており、今回が3回目の挑戦です。前回は3位以内に入れず、非常に悔しい思いをしました。また、本大会には年齢制限が設けられています。現在43歳の私にとって、今回が最後の出場機会。だからこそ、「最後はどうしても本戦に出場したい」という、強い思いを持って予選に挑みました。さらに今回の予選は、高校の同級生でもある社長に声をかけ、一緒に出場しました。共に練習に励み、最後に予選を戦えたことは、最高の思い出です。



株式会社女鹿野工業

おかもと けいじ

岡本 圭司さん



## 大会に向けた鍛錬

### 作業スピードの向上と、さらなる精度アップ

この1年間で意識してきたのは、主に作業スピードの向上です。現場がない日や日曜日には加工場へ足を運び、鉄筋を素早く組む練習をひたすら続けてきました。一方で、5月の予選時には、周囲から「少し精度が落ちた」との指摘も。そのため、今後は精度の向上も欠かせません。本番に向けて、まずは極力スピードを引き上げるつもりです。その上で、さらに精度を高められるよう練習に打ち込んでいきます。

## 質の高い鉄筋工事を実現するこだわり

### 丁寧で美しい施工が「次につながる仕事」に

実際の現場では、単なる作業の速さよりも、「次につながる仕事」を何より大切にしています。鉄筋を美しく組み上げ、お客様から高く評価されること。そして「次の物件もお願いします」と言っていただけることが理想です。もちろん、工期を遅らせないためには、スピードにもこだわらなくてはなりません。しかし、最も重要なのは高い精度で、美しい建物を作ることです。日々の業務でもその点を常に心がけ、一つひとつの作業にあたっています。

## 今後の意気込みとメッセージ

### 皆の応援を背負い、上位入賞と経験の還元を目指す

本番まで残り2か月ほど。できるだけ練習を重ね、勝利に近づきたいと思います。目標は優勝ですが、まずは確実な入賞へ向けて全力を尽くすつもりです。日本一を競う舞台上位に食い込めれば、大きな自信につながるはず。当社にとっても、全国に技術力をアピールするきっかけになるでしょう。これまでお世話になり、練習でアドバイスをいただいた藤工業の皆さんへの感謝も込めて、良い結果を残したいと思っています。また、現在は後輩を指導する立場でもあるため、結果を出して自信を深め、今後の人材育成にも活かしていく考えです。



## 藤田'S TIME

～藤田社長が語ります～

### 読書に学ぶ「利他の心」と今日を生きる覚悟

人生や仕事の成果は、私たちの「考え方」一つで大きく変わります。今回は、私が日頃の読書を通じて学んできた「利他の心」や、悔いなく生きるための日々の意識についてお話しいたします。心のあり方を見つめ直し、皆さんの仕事や人生のヒントにしていいただければ幸いです。



代表取締役社長

ふじた きよし

藤田 清志さん

## 読書の秋。書籍から得る学びについて

### 心を磨く読書のすすめ

私は普段、ノウハウ本よりも人間の心や生き方に関わる書籍をよく手に取ります。中でも、京セラ創業者の稲盛和夫さんの『生き方』や中村天風さんの著書からは、人生観や経営のあり方について大きな影響を受けました。私自身の核となっているのは、人生や仕事の結果は「考え方×熱意×能力」で決まるという教え。いくら優れた能力や熱意があっても、考え方がマイナスであれば、結果もマイナスになってしまいます。逆に、能力が飛び抜けていなくても、前向きに物事を捉え、真摯に努力する姿勢があれば、結果は必ず大きなプラスになります。この教えに感銘を受け、私自身もどんなときも前向きに物事と向き合う姿勢を原点として大切にしています。

### 今日を最後の日として生きる

仕事に限らず、プライベートも含めた人生全体において、私が強く意識しているのが「今日を最後の日として生きる」という言葉。限られた人生の中で、「あのときもっと挑戦しておけばよかった」という悔いだけは残したくありません。そのためには、「前例がないから無理だ」と思い込まず、まずは行動を起こすことが大切。やりたいと思ったときに、ためらわずに一步を踏み出すよう、常に心掛けています。社員の皆さんにも、失敗を恐れることなく、口先だけでなく自ら「行動」を起こすことを大切にしてほしいと願っています。

### 見返りを求めない

#### 慈悲と利他の心

私が日頃から皆さんに繰り返し伝えている「思いやり、感謝の気持ち、謙虚さ」も、読書を通じてその大切さを確信したものです。それは、稲盛和夫さんと瀬戸内寂聴さんの対談本『利他』の中でも紹介されていました。寂聴さんが語られていたのが、求めるだけの「渴愛」ではなく、見返りを求めない「慈悲」の心が何よりも大切だということ。本当の愛とは、相手を思いやる「想像力」なのだと思います。仲間が何を求めているのか、相手がどれほど辛いのかを想像し、自ら進んで行動すること。たとえば「今度ご飯に行こう」という社交辞令で終わらせず、実際に連れて行くといった具体的な実践が大切です。社員一人ひとりが相手を思いやり、行動で示すことが、豊かな人間関係を育み、ひいては会社のさらなる発展につながっていくと信じています。

## 9月のお誕生日

お誕生日を迎える皆さん、おめでとうございます！

9/1 へんとな ゆうと 辺十名 勇斗さん  
アモナレス マーク アルフレド グルザ  
9/2 AMONARES MARK ALFRED GERZAさん  
ゴー タット ティエン  
9/2 NGO TAT TIENさん  
やすだ のぶひと  
9/4 安田 信仁さん  
たての  
9/4 舘野 あやかさん  
バン ヴァン フック  
9/6 NONG VAN PHUCさん  
しげた しょうのすけ  
9/7 重田 翔之介さん  
ブイ フィエット フアン  
9/7 BUI VIET HUANさん  
さとう たつや  
9/9 佐藤 達哉さん  
モンガノイ アルビン ゴ  
9/9 BONGHANNOY ALVIN GOさん  
さくらい まこと  
9/9 櫻井 誠さん  
マカプリト アンゲロ ムンダラ  
9/9 MACABULIT ANGELO MUNDALAさん  
グエン ヴァン ニャット  
9/10 NGUYEN VAN NHATさん  
たけしま あずま  
9/12 武島 梓真さん

9/12 ルー ヴァン グエン LU VAN NGUYENさん  
しま  
9/15 島 サムエルさん  
いとう かずのり  
9/17 伊藤 一徳さん  
やまはた  
9/17 山端 しのぶさん  
おおはし  
9/17 大橋 アイさん  
こんどう こ  
9/17 近藤 えり子さん  
ヴォン ヴァン スアン  
9/17 VUONG VAN XUANさん  
トンゴイ チェスター フロイド パシテ  
9/19 TONGOY CHESTER FLOYD PACITEさん  
きんじょう わかな  
9/22 金城 和歌奈さん  
テソロ ジョメル カチュエラ  
9/24 TESORO JOMEL CACHUELAさん  
みやた のりこ  
9/25 宮田 法子さん  
いしかわ ともゆき  
9/25 石川 智之さん  
かわつ ようこ  
9/27 河津 洋子さん  
ベガサ アルド デグマ  
9/28 BEGASA ALDRIN DEGUMAさん  
ディビナグラシア ケビン レイ カリモタン  
9/29 DIVINAGRACIA KEVIN REY CALIMOTANさん



閲覧状況アンケートにご回答ください！

